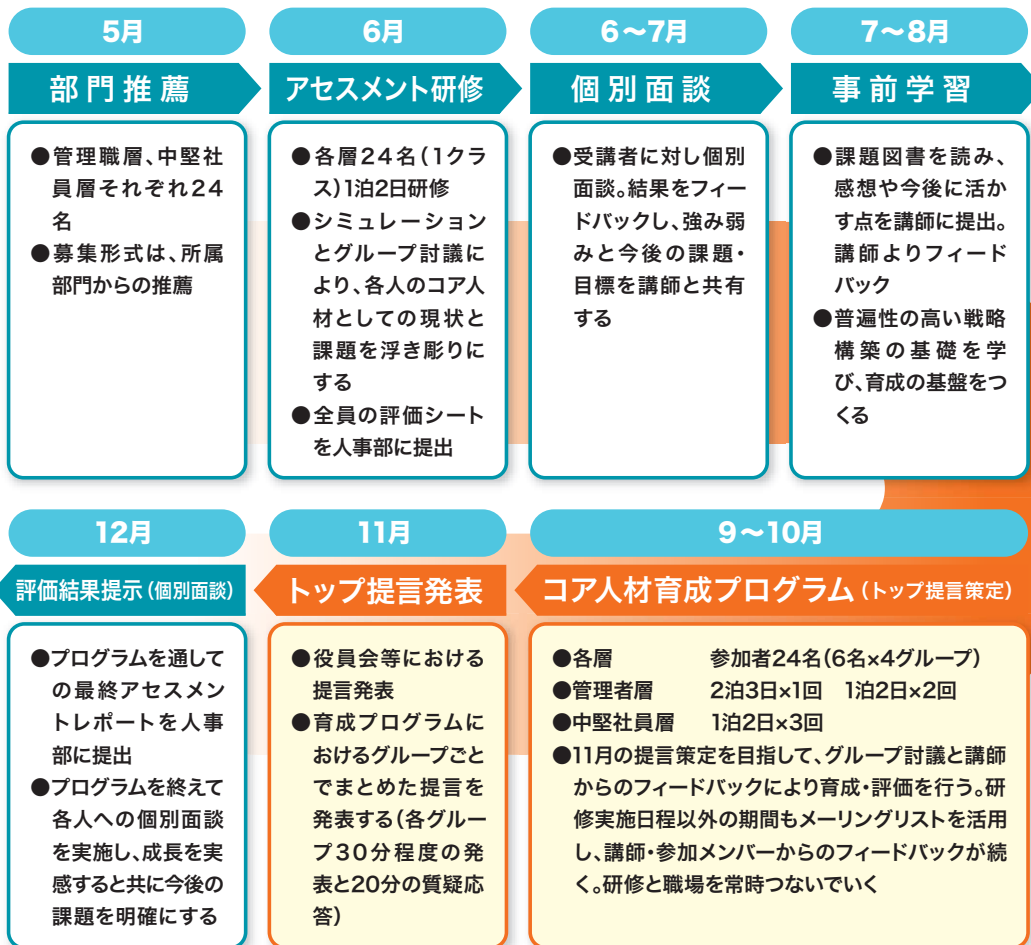




プロジェクト全体像

リーダー育成・組織変革プロジェクト



アンケートより

(9月—コア人材育成プログラム時)

360度評価の「まだ余力がある」という言葉はかなり効いた。普通の業務への取り組みの姿勢が反映されているのだろうか。考えてみたい。未だに浅くしか考えられない自分がある。成長していないとつくづく思う。グループ内での自分のレベルの低さに改めてガッカリです。

自分であげた弱みに対して、グループメンバーから「さんが本気になるかどうかじゃないの?」と言われ、心にしみるものを感じた。自分でもそのとおりだと思う。今しかチャンスはないと思うので、いい機会を与えてもらったと改めて感じた。

これまで学習した内容が自分と血となり体となる。もう絶対に後がないという意志を確立できた。今、自分自身、日通のために改革を実現したいと思った。

自分自身が進歩していないという本気で進歩しようとしていないことが明白になった。自分の意見を表明しない、あるいは態度を明らかにしないこと、自分の弱さを隠す独りよがりな行動がいかに同じグループの皆さんや講習を受けている皆さん、アセッサーの皆さん、総務労働部の皆さんに対して失礼なことか思い知らされた。同じグループの皆さんを裏切ることが無いよう、全力で取り組んで、チームとして最適なアウトプットが提示できるようにしたい。